

施設名

杉並リハビリテーション病院

記載年月

2023年 3月



『施設情報』

基本診療料

- ・回復期リハビリテーション病棟入院料 1
- ・医療安全対策加算 2
- ・感染防止対策加算 3
- ・診療録管理体制加算 2
- ・データ提出加算 2
- ・患者サポート体制充実加算
- ・後発医薬品使用体制加算 1
- ・認知症ケア加算 1
- ・入退院支援加算 1

特掲診療料

- ・脳血管疾患等リハビリテーション料 (I)
- ・運動器リハビリテーション料 (I)
- ・呼吸器リハビリテーション料 (I)
- ・集団コミュニケーション療法料
- ・外来リハビリテーション療法料
- ・薬剤管理指導料
- ・検体検査管理加算 (I)
- ・CT撮影 (16列マルチスライスCT)
- ・二次性骨折予防継続管理料 2・3
- ・がん治療連携指導料

『職員構成と業務内容概要』

臨床検査技師 男性2名女性1名 当院全職員数192名
勤務時間 月曜から金曜 8時30分～17時30分 土曜8時30分～12時30分
生化学・血算・尿一般・生理検査

『取り組み内容』

- 回復期リハビリテーションの専門病院としての目的は、
①在宅復帰 ②ADL・QOLの向上 ③寝たきりの防止です。
在宅復帰を実現させるためには最低限、食事と排泄の自律が必要となります。
回復期単独病院の中にいる少人数コメディカルとしての当院検査技師の役割
- ①感染管理チームの一員 (ICTとして地域連携病院への勉強会や交流)、感染対策委員会議長 週一回の感染院内ラウンド
 - ②入院時検査の実施 (生化学検査、血液算定検査、心電図、尿定性、尿沈査)
 - ③NST (栄養サポートチーム) の一員として栄養サポート委員会出席実践
 - ④安全管理 (安全対策委員の一員としてインシデント事例について等)
 - ⑤外来診療時検査 (一般健診、企業健診、特定健診、杉並区健診等) AMLへの外注処理
- 【院外研修】各種学会、AMG、日本検査技師会、都臨技、業者等
【院内研修】月一全体勉強会、院内委員会主催など